

# 令和3年度 第2回 金沢シビックテック推進協議会

日時：令和4年2月4日(金) 16:00~18:00

場所：金沢学生のまち市民交流館 交流ホール

## 次 第

### 1 開 会

### 2 報告事項

令和3年度事業執行状況について・・・・・・・・・・資料1

令和4年度事業執行予定について・・・・・・・・・・資料2

### 3 審議事項

議案第1号 地域課題解決マッチング事業 開発チームに対する支援について

議案第2号 金沢シビックテック推進協議会規約の一部改正について

### 4 閉 会

# 金沢シビックテック推進協議会 委員名簿

(50音順、敬称略)

区分	氏名	役職	備考
委員	小俣 博司	オープン川崎 代表	
委員	真田 秀樹	株式会社アイ・オー・データ機器 社長室室長	
委員	中沢 実	金沢工業大学工学部情報工学科教授	
委員	福島 健一郎	一般社団法人コード・フォー・カナザワ代表理事	会長
委員	布施 安子	NPO 法人子育て支援 さくらっこ 理事長	
委員	眞鍋 知子	金沢大学 地域創造学類 教授	
委員	矢後 智子	コードフォー高岡	
委員	谷内 博史	金沢市市民活動サポートセンター所長	
監事	松本 明	金沢市会計課長	

# 令和3年度事業執行状況

令和4年2月

令和3年度の協議会事業の進捗状況は、以下のとおりである。

(1) 地域課題解決マッチング事業

課題募集から、アイデア募集、作り手とのマッチングを実施し、5チームがマッチングした。  
5チームのうち、企画書の提出があった3チームについて、支援の可否を決定する予定である。

(2) オープンデータ官民ラウンドテーブル

データ公開要望募集に応募があった3件について、オープンデータ官民ラウンドテーブルを開催した。  
その結果、公開可となった3件について、公開準備中である。

(3) シビックテック塾

9月から11月にかけて全3回開催し、21名が受講した。

(4) 情報発信事業

ポータルサイトを運用し、協議会事業の周知や募集など、積極的な情報発信を実施した。

## 1 地域課題解決マッチング事業

市民や行政等から具体的な課題を募集し、その課題について ICT を活用して解決するアイデアを募集する。そして解決アイデア提案者と、アイデアを実際に構築できる「作り手」をマッチングし、開発支援を行うことで、シビックテックの推進を図る。

### (1) 地域課題募集

- ・募集期間：令和3年7月1日（木）～ 7月30日（金）
- ・募集内容：日頃感じている困りごとや、金沢市が抱える地域課題
- ・応募数：34件（地域課題 23件 行政課題 11件）
- ・選定数：27件

### (2) 解決アイデア募集

- ・募集期間：令和3年8月16日（月）～ 9月10日（金）
- ・募集内容：応募があった地域課題を、ICT を活用して解決するアイデア
- ・応募数：11件
- ・選定数：5件

### (3) 作り手（アプリ等開発者）募集

- ・募集期間：令和3年10月1日（金）～ 10月22日（金）

### (4) 作り手（アプリ等開発者）とのマッチングイベント

日時：令和3年10月29日（金） 19：00～21：00

会場：金沢学生のまち市民交流館 交流ホール

- 内容：
- ・解決アイデア応募者による解決アイデアのプレゼンテーション
  - ・解決アイデア応募者と作り手（アプリ等開発者）とのマッチング

【マッチングした地域課題・解決アイデアと作り手】

解決アイデア : 5件

作り手 : 4名

マッチングした件数 : 5件

No.	地域課題（お困りごと）	解決アイデア	作り手
1	フードドライブの入出庫管理を簡略化したい！	フードドライブ入出庫管理アプリ	三浦 稔生 加藤 真透
2	古紙等回収拠点を簡単に検索したい！	古紙回収等拠点の地図マッピングアプリ	松田 夕貴
3	古紙等回収拠点を簡単に検索したい！	古紙回収等拠点のLINE ボット	松田 夕貴
4	聴覚障害者の聞き取りをサポートしてほしい！	聞き取りサポートアプリ	加藤 真透 松田 夕貴
5	金沢農業大学校修了生が生産する農産物の販路を確保したい！	新規就農者農産物マッチングアプリ	米澤 利昭

【マッチングイベントの様子】



## 2 オープンデータ官民ラウンドテーブル

オープンデータとしてニーズの高い分野やデータについて、行政職員及び民間企業や市民等の間でデータの公開要望や公開可否について議論することで、オープンデータの公開を推進する。

### (1) データ公開要望の募集

募集期間：令和3年11月2日（火）～令和3年11月30日（火）

募集内容：「環境・インフラ・防災」分野で、金沢市が保有するデータの公開要望

応募件数：3件

- ・回収されずに、ごみステーションに残されたごみに関する情報
- ・水位観測データ、雨量観測データ
- ・「金沢市まちづくり支援情報システム」掲載 GIS データ

### (2) ラウンドテーブルの開催

日時：令和3年12月22日（水）19：00～20：30

場所：金沢市役所第二本庁舎 3階 2301 会議室

#### 【オープンデータ官民ラウンドテーブルの様子】



【オープンデータ官民ラウンドテーブルの結果】

公開要望	担当課	結果
回収されずに、ごみステーションに残されたごみに関する情報	ごみ減量推進課	○
水位観測データ、雨量観測データ	内水整備課	○
「金沢市まちづくり支援情報システム」掲載 GIS データ	都市計画課	○

○：公開 △：今後の課題・検討事項 ×：公開不可

### 3 シビックテック塾

アプリケーション開発や地域課題解決に興味を持つ学生・社会人等を対象に、シビックテックの専門家のアドバイスを得ながら、地域の課題解決につながるアプリケーションの開発等の講義・演習等を行い、将来のシビックテックプレイヤー候補として育成する。

#### (1) 受講生募集

募集期間：令和3年8月3日（火）～ 8月31日（火）

募集対象：アプリケーションの開発に関心を持つ方

※高校生以上で、金沢市又は金沢市近郊に在住している方

応募人数：21名（受講人数21名）

#### (2) 講義内容

講義形式：Zoomによるオンライン開催（全3回）

講義日程及び内容

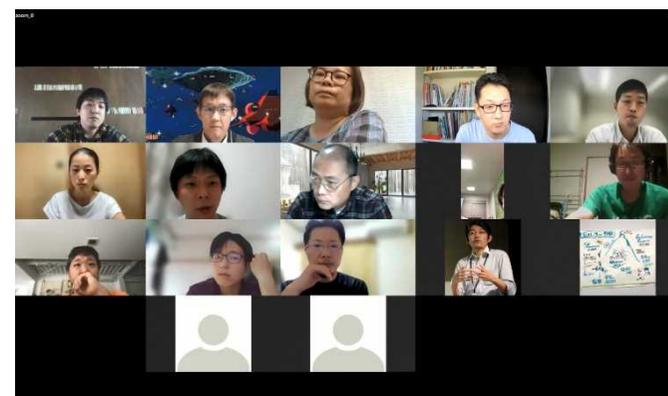
開催日	内容	時間
9月11日（土）	シビックテックとは（講義）	13:00～13:30
	ノーコードとは（講義）	13:30～14:30
	自己紹介	14:30～15:00
	ノーコードの練習問題	15:00～16:00
10月16日（土）	考えてきたアイデアの発表 プロダクトの作成（演習）	13:00～14:00 14:00～16:00
11月14日（日）	プロダクトの作成（演習）	13:00～16:00

※希望者には17:00までサポート

講師：一般社団法人コード・フォー・カナザワ

福島 健一郎 氏、雄谷 峰志 氏、佐々木 修吾 氏

【シビックテック塾の様子】

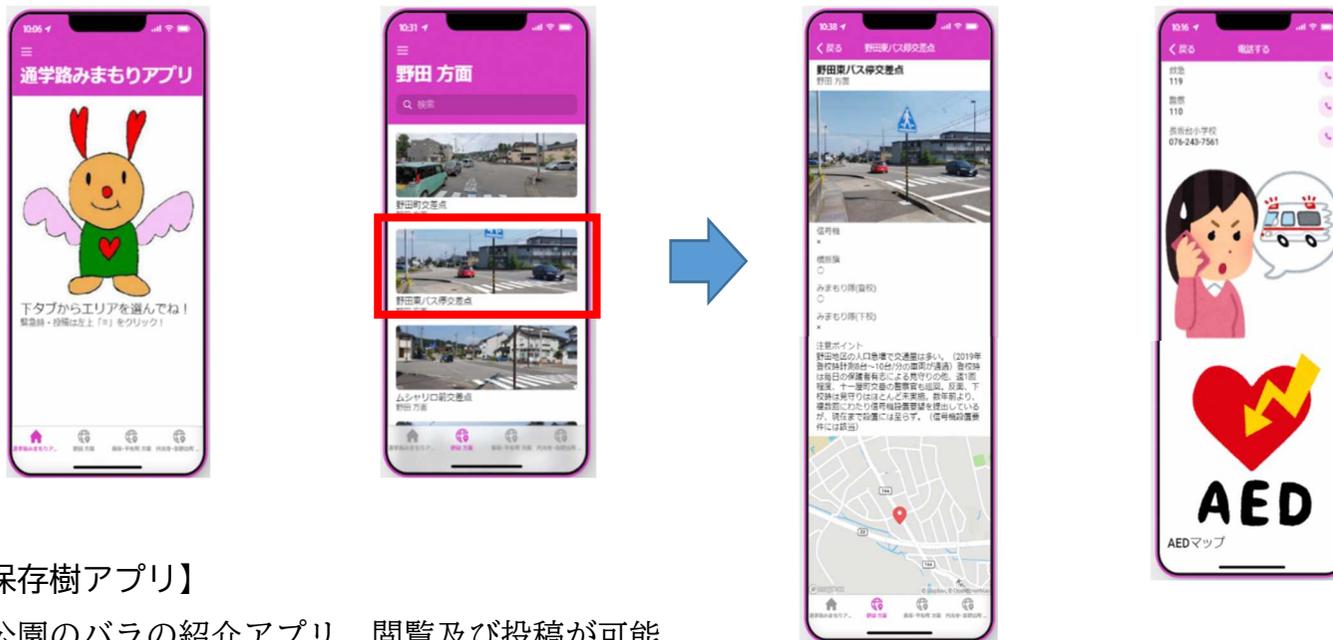


### (3) 受講生開発アプリ(例)

#### 【通学路みまもりアプリ】

通学路における危険箇所の情報を、写真や地図情報を交えて紹介するほか、信号機や横断手旗の有無・見守り隊の配置状況、注意ポイントを掲載。

また、倒れている児童に遭遇した場合に備え、救急・警察等への電話や心肺蘇生法・AED マップへのリンク機能を実装。



#### 【バラ公園・金沢保存樹アプリ】

金沢南総合運動公園のバラの紹介アプリ。閲覧及び投稿が可能。  
金沢市指定保存樹・景観樹の紹介アプリ。閲覧及び投稿が可能。

#### 【お買い物アプリ】

買い物に不自由している方のため、重量がある商品を自宅まで届けるアプリ。

#### 【ハンドメイドショップアプリ】

市内のハンドメイド作家の商品紹介アプリ



## 4 情報発信事業

令和2年度に立ち上げた「シビックテックポータルサイト」において、当協議会の事業やシビックテックの事例等の積極的なPRに努めるとともに、掲載情報の充実を図る。

### (1) URL

<https://kanazawa-civic-tech.jp>

### (2) サイト構成

#### ①協議会事業の紹介

- ・金沢シビックテック推進協議会とは
- ・地域課題マッチング事業
- ・オープンデータ官民アラウンドテーブル
- ・シビックテック塾

#### ②シビックテック人材バンク

- ・シビックテック分野で活躍するプレイヤーの紹介及び募集

#### ③他地域事例集

- ・他の自治体等でのシビックテック活動事例や提供サービスの紹介

#### ④シビックテック関連リンク集

- ・全国のCode for 団体及び関連団体の紹介
- ・オープンデータ関連サイトの紹介

#### ⑤お知らせ

- ・協議会事業等についてのお知らせを随時掲載



### (3) 利用実績

ページビュー数：8,580（令和3年4月1日～12月31日）

【参考】 ページビュー数：1,903（令和2年11月12日～令和3年3月31日）

## 5 協議会内の意見交換機会の充実

協議会委員が意見交換をしやすいよう、年2回の正規協議会以外にも、facebook グループによる意見交換の場を設ける。

### (1) 公開

令和3年6月1日(火)



### (2) 利用実績

投稿件数：23件（令和3年6月1日～12月31日）

## 令和4年度事業執行予定

令和4年度の協議会事業の執行予定は、以下のとおりである。

### 1 地域課題解決マッチング事業

市民等から具体的な地域課題を募集・公開し、その地域課題について ICT を活用して解決する作り手を募集する。そして課題提案者と作り手をマッチングし、支援を行うことで、地域課題の解決を図る。

#### 令和4年度の方向性

- ・「課題応募者」が課題解決に積極的に取り組む体制とする。  
→「課題応募者」と「作り手」でチームを結成する。  
(解決アイデアは募集せず、チームで検討する。)
- ・「アプリ開発」に限らず、ICT を活用した解決方法であれば支援対象とする。
- ・「作り手」に対するメリットについて検討する。

### 2 シビックテック塾

アプリケーション開発や地域課題解決に興味を持つ学生・社会人等を対象に、シビックテックの専門家のアドバイスを得ながら、地域の課題解決につながるアプリケーションの開発等の講義・演習等を行い、将来のシビックテックプレイヤー候補として育成する。

#### 令和4年度の方向性

- ・引き続き、ノーコードに関する講座とする。
- ・「自らが持つ課題の解決をサポートする」という視点を受講生募集時に PR する。

### 3 オープンデータ官民ラウンドテーブル

市民活動等に利用可能なデータの公開要望を募集し、市民等や有識者、市担当課の間で公開要望や公開可否について意見交換を行う。

#### 令和4年度の方向性

- ・「議論」という堅い形式ではなく「意見交換」の方向とする。

### 4 情報発信等事業

シビックテックポータルサイトを運用し、当協議会の事業や募集について積極的に PR するとともに、当協議会 facebook グループを運用し、委員間の情報共有及び意見交換を実施する。

#### 令和4年度の方向性

- ・引き続きポータルサイト及び facebook グループの運営を行う。
- ・ポータルサイトについて、掲載情報の充実を図る。

## 金沢シビックテック推進協議会規約の一部改正について

## 1 改正理由

本市の「審議会等の取扱基準」（※委員の一任期は原則として2年）に合わせ、委員の任期を2年とする。

## 2 改正内容

- ・委員の任期を1年→2年に変更
- ・会長及び幹事の任期に係る規定を削除
- ・委員に欠員が生じた場合における後任委員の任期に係る規定を追加

改正案	現行
第3条 3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。	第3条 3 会長、監事及び委員の任期は、4月1日から翌年3月31日までの1年とする。ただし、再任を妨げないものとする。

## 3 施行日

令和4年4月1日

# 令和3年度 第2回金沢シビックテック推進協議会 会議概要

日時 : 令和4年2月4日(金) 16:00~18:00

場所 : 金沢学生のまち市民交流館 交流ホール

出席者: 小俣 博司 オープン川崎 代表

真田 秀樹 株式会社アイ・オー・データ機器 社長室室長

中沢 実 金沢工業大学工学部情報工学科教授

福島 健一郎 一般社団法人コード・フォー・カナザワ代表理事

布施 安子 NPO 法人子育て支援 さくらっこ 理事

眞鍋 知子 金沢大学 地域創造学類 教授

矢後 智子 コードフォー高岡

谷内 博史 金沢市市民活動サポートセンター所長

(五十音順)

事務局 松田市民局長、木谷市民協働推進課長、神田主査

## 1. 報告事項

令和3年度事業執行状況について(資料1)

令和4年度事業執行予定について(資料2)

## 2. 議案

議案第1号 地域課題解決マッチング事業 開発チームに対する支援について

議案第2号 金沢シビックテック推進協議会規約の一部改正について

## 3. 議案審議

議案第1号及び第2号について承認した。

#### 4. 委員意見等

##### 令和3年度事業執行状況について

###### 【委員】

11月に「シビックテックサミット」というイベントを開催したと聞いているが、当協議会の事業とは別のものか。

###### 【事務局】

シビックテックサミットは、金沢市の直営事業として開催しており、当協議会の事業とは別予算となっている。

###### 【委員】

「シビックテック塾」を受講された子育て中の女性が、Podcast でその感想を配信していた。参加してよかったという感想が述べられており、ぜひ他の委員の皆さんや市の職員にも聞いて頂きたい。

###### 【委員】

私も聞いて感動した。内容も良かったし、番組としても面白かった。

##### 令和4年度事業執行予定について

###### 【委員】

地域課題解決マッチング事業について、今年度は地域課題、解決アイデア、作り手と募集が多くあり、プロセスがややこしいと感じていたため、来年度の方向性のように、プロセスを短くすることに賛成である。ぜひこの新しい方法で実施してほしい。

###### 【委員】

シビックテック塾の受講生は、どのような媒体で募集しているのか。

###### 【事務局】

募集チラシを作成し、市内の市民活動団体や、大学等教育機関、公共施設等に配布したほか、石川県産業創出支援機構のウェブサイトや、石川県情報システム工業会のメールマガジンへの掲載を依頼し、加盟する企業等への周知に努めた。

### 【委員】

社会福祉協議会やNPO団体等でも、ITを活用した方が効率的になると言われているが、なかなか彼らは自分たちにできると思っておらず、リーチできていない。元々自分たちの課題を持っている方々なので、シビックテック塾を受講していただくとよいと感じている。

今後は、市民活動団体のほか、社会福祉協議会等にアプローチしてみてもどうか。

例えば、黒部の社会福祉協議会では、LINEチャットボットを自分たちで作成し、活用している。そういった方々にリーチできると、シビックテック塾はうまくいくのではないかと考える。

### 【委員】

オープンデータ官民ラウンドテーブルは、元々国が始めた事業であり、対決姿勢のようなかたちであったが、当初はパフォーマンスとしては有効だったのではないかと考える。

ただ、約3年が経過し、いつまでも対決姿勢だと、堅苦しく参加者が減少する可能性もあるため、もう少し柔軟に意見交換ができる場にするというのは、よいと考える。

また、ラウンドテーブルの聴講者に話を聞くと、「オープンデータやその利活用を議論するということは非常に難しい話なのではないかと考えていたが、実際聴講してみると『私たちはこんなことがしたいのでこんなデータ出して欲しい』という素人でもわかるような内容だった。」とのことであった。

このあたりをうまく打ち出していければ、参加者も増えるのではないかと考える。

### 【委員】

シビックテック塾も修了生が増えてきたため、コロナ禍ではあるが、同窓会のようなものを開催できるとよいのではないかと考える。

アプリ開発を継続している方の近況報告などをしてもらうほか、今年度参加されたPTAの方は、アーバンデータチャレンジというイベントにも参加しており、警察に依頼しデータ提供を受けるなど熱心に活動されているので、そういった方々との交流が生まれると、「市民自身で作る」ということが広がるのではないかと考える。

## 地域課題解決マッチング事業 開発チームに対する支援について

※審査に係る事項のため、非公開

## 金沢シビックテック推進協議会規約の一部改正について

### 【委員】

我々の任期は、現在のところ令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間だが、この規約改正により任期が2年に延長されるということか。

### 【事務局】

改正の施行日は令和4年4月1日であることから、現委員の任期は現状どおり令和4年3月31日までの1年間で、次期委員より令和4年4月1日から2年間の任期となる予定である。

### 【委員】

なぜ4月1日にこだわるのか。

第1回の協議会を開催する4月中旬か5月頃からの任期でよいのではないか。

### 【事務局】

市の予算は年度単位のため、委員の任期も年度単位の方が整理しやすいという点に加え、現委員の任期が令和4年3月31日までのため、万が一の事態に備え、次期委員の任期が始まるまでの間に、委員がいない空白期間を作りたくないという考えからである。